

お知らせ

「読書ツアリング」

大阪モノレール編(全18駅)

スタートします！



「読書ツアリング」とは...読書のスタンプラリー
旅行気分読書を楽しめます。

今年度は、5つ目のコースとして
「大阪モノレール編」が加わりました。
用紙は、図書館カウンターにあります。

読み終わった本の数だけスタンプを押します。
終点到着で「プレミアム・リクエスト券」を
プレゼントします。

☆「プレミアム・リクエスト券」は魅力的☆
自分が希望する本を購入してもらえ！
一番に借りられる！

昨年度は18人が達成しました！
☆気軽に参加してみてください☆

雑誌のリクエスト受付中！

(購入枠：年間2万円)

リクエストは、一人1回可能。

皆さんの様々な関心にお応えします。

カウンターの司書に言うか、
図書館POSTに投書で♪。

定期購読雑誌・新聞の紹介

雑誌

Newsweek 日本版 (世界と同じ報道)

NATIONAL GEOGRAPHIC (レアな地理・歴史)

Newton (総合科学)

蜚雪時代、蜚雪時代臨時増刊号

SCREEN (映画)

アニメージュ (アニメ雑誌)

ダ・ヴィンチ (本とコミックの情報)

日経エンタテインメント！

(音楽・テレビ・映画・ゲームの流行情報マガジン)

ROCKIN' ON JAPAN (邦楽雑誌)

INROCK (洋楽雑誌)

Number (スポーツ全般)

ENGLISH JOURNAL (英語学習)

多聴多読マガジン (英語学習)

新聞

日経新聞

産経新聞

毎日新聞

朝日ウィークリー(英字新聞)

過去の単発リクエスト例

Seventeen

Kansai Walker

月刊バレーボール

日経トレンディ

an・an

LDK

WORLD SOCCER DIGEST



本の特集

「活字の迷宮」図書館にようこそ
めぐり方は無限大！



教養界の鉄人が伝授！情報を選別するための知識

「僕らが毎日やっている最強の読
み方：新聞・雑誌・ネット・書籍から
「知識と教養」を身につける70の極意」
池上彰、佐藤優/東洋経済新報社
答えはネットにあると思っている人、
Yahoo!ニュースを見ただけで新聞
を読んだ気になる人は読むべし！メ
ディアごとの癖、ネット検索でのアル
ゴリズムの影響で視界に入っていない情報もある
ことなど、第三章の「ネットの使い方」は知っておく
と良い。しかし、いくら新聞・ネットを熱心に読んだ
ところで土台となる基礎知識が抜けていると、深く
理解できないとクギをさしており、その知識は書籍
でしか身につかないと両氏は断言。本は信頼度とコ
スパが良い。本の選び方は本書で詳しく。

男子図書委員コンビの推理が冴える
「本と鍵の季節」米澤穂信/集英社
放課後の図書室に持ち込まれる謎を、
高校生にしては大人びたインテリ君
が司書並みの図書館知識で解明。開
かずの金庫の鍵の番号当てる方法、
自殺した先輩が最後に読んでいた本
を探す、前のめりの推理が親友の家
庭の事情に触れて苦い思いをする話など。陰のある
話ながら、相手を気遣う手探りの距離感とか、感情を
抑制した振る舞いが硬派で、米澤穂信らしい苦み
のある青春ミステリー。伏線を掴んだつもりでも、予想
外のオチで一本取られる。(以上 千葉)

誰か一人でも認めてくれる！って嬉しい！！
「ねえ、委員長」市川拓司/幻冬舎文庫
学校一問題児の鹿山は、成績優秀品行
方正で学級委員長の「わたし」から薦め
られた本をきっかけに読書にはまって
いく。そして、一冊読むごとに二人の会
話は広がり関係性も絆も強くなって
いくのだ。親の望むレールの上を歩くこ
とが正しいと思ってきた「わたし」は、
親や周囲から見捨てられ孤独だけど一生懸命生きて

この本から春樹ワールドに入るもよし、羊三部作(詳
しくは梅谷まで)を読んでからの息抜きとしてもお
薦めです。何れにせよ、食欲を掻き立てる村上作品は
ダイエットの敵！読みながら揚げたてのドーナツが
食べたくなること間違いなし！

誰か一人でも認めてくれる！って嬉しい！！

「ねえ、委員長」市川拓司/幻冬舎文庫



学校一問題児の鹿山は、成績優秀品行
方正で学級委員長の「わたし」から薦め
られた本をきっかけに読書にはまって
いく。そして、一冊読むごとに二人の会
話は広がり関係性も絆も強くなって
いくのだ。親の望むレールの上を歩くこ
とが正しいと思ってきた「わたし」は、
親や周囲から見捨てられ孤独だけど一生懸命生きて

いる鹿山と関わることで本来の自分を目覚めさせて
いく。2人の粗削りでピュアで一生懸命な感じを丁
寧に綴る言葉が美しい！

図書館でおしゃべりしませんか？

「高校図書館デイズ」生徒と司書の本をめぐる語り



成田康子/ちくまブクマ新書
北海道の高校図書館の司書の先生が生
徒達と関わる中で聞いた話を書き留め
本にした。最初は「おすすめの本あり
ますか？」といった本の話がきっかけ
でも、けっきょく、本を通して自分を語
っているのだ。悩んだり苦しんだり迷
ったりしながら並行して本を読むこと
で少し楽になったり前に進めたりしているのだと著
者は語る。生徒達の話も様々だが若い力に可能性を
感じるし、図書館も司書の仕事も未来があると思
う！元気が出た！(以上 田中)

こんな村上作品もあるのです！



「ふしぎな図書館」村上春樹(著)・
佐々木マキ(絵)/講談社文庫
少年が図書館に本を借りに行き、そ
の地下の迷宮に幽閉される、という
シュールな設定。その設定だけでド
キドキする不思議な怖さがありますが、
それだけでは終わりません。絵本
になっても春樹ワールドは健在です。

何から読んでよいか迷ったあなたをご案内します

「絶望に効くブックカフェ」河合香織/小学館文庫



1つのテーマに沿って2冊ずつセッ
トで紹介する書評エッセイ集。ジャ
ンルも幅広く、2冊の内1冊は必ず
しも新しい本ではなく、その2冊の
関連性に着眼できるのは、著者の深
く長い読書歴があつてこそ。村上春
樹「騎士団長殺し」とエドガー・アラ
ン・ポーの「黒猫・アッシャー家の崩
壊」、角田光代「紙の月」とカミュ「異邦人」の共通点の
読み解き…。こんなセンスの読書案内があつたなん
て！世界にはおもしろい本があふれてる！「さあ、
図書館に行ってみよう！」(以上 梅谷)